



漁師 1日体験！



漁師になりきり、道具を使う！

漁師さんの様々な道具を使って、魚や貝を採集しましょう。海の豊かさを直接感じることができます。

対象 幼児～大人
場所 漁港など
時間 連携先と相談

① ケラムの前に…

1. 連携先と計画しよう

近くの漁協や市町村に問い合わせをし、体験を行っているか確認しましょう。そのうえで必要な物品などについて相談しましょう。

海上での注意点

- ・船舶ではライフジャケットの着用は必須です。
貸し出しがなければ必ず用意しましょう。
- ・酔い止め薬を用意し、船酔いに備えましょう。
- ・海が荒れた日は実施を避けましょう。

② ケラム例

1. 刺し網体験

魚群が通過する場所に網を張り、魚を捕まえる漁法です。網の大きさによって捕れる魚が違います。漁船に乗った網上げから、港での網から魚を外す作業が体験できます。



ココがポイント

海産物が豊富な日本では古来より様々な漁法があります。体験して古人の知恵を学びましょう。



2. 投網体験

海岸から魚の潜む場所へ網を投げ込み、魚を捕る方法です。投げ方は難しいですが、うまく魚が捕れた感動は格別です。

3. 地曳網体験

海を囲むように仕掛けた網を浜から引き上げる漁法です。網の引きこみから体験でき、より多様な種類の生物と出会えます。

4. 鋤簾・腮捲き体験

砂地に生息する貝を捕まえる漁具です。アサリやハマグリなど大きさによって道具の扱い方が違います。